

Download on the  
App Store



GET IT ON  
Google Play



年のボルゴグラーードへようこそ

2018



年のボルゴグラーードへようこそ

2018

## ユニークなボルゴグラード

- ▼ ボルゴグラード市はロシアで最も延長している都市の一つで、その長さは100 kmも超える。
- ▼ ママエフ丘の記念館の一部である「母なる母国」という像は世界で最も高い像のランキングで8位になっている。
- ▼ 1984年からボルゴグラードで「メトロラム」というロシア唯一の地下路面電車が走っている。
- ▼ ボルゴグラードは「草の根」外交の首都で、その姉妹都市にはイギリスのコベントリー、エジプトのポート・サイド、日本の広島、ポーランドのプロンスクなどがある。
- ▼ ボルガ川の左岸には「ボルゴ・アフトゥービンスカヤ浸水区域」という自然保護公園が位置しており、その一部はサルピンスキー島というロシアにおける最大の川島にある。
- ▼ ボルゴグラードにはヨーロッパ最大の水力発電所—ボルジュスカヤ水力発電所—が位置している。



記念碑の都市、ボルゴグラード

ママエフの丘

ママエフの丘はボルゴグラードで最も歴史の色が濃い名所である。スターリングラードの戦いのときはここで都市をめぐる激戦が続いていた。50年以上前にここにスターリングラード戦いの英雄たちをまつる記念館が設立された。記念館の中心をなす「母国があなたを呼んでいる」という記念像は第二次世界大戦で枢軸側が敗れる転機となって、世界で初めてナチ政権の敗戦が可能になった英雄の都市を象徴している

85メートル  
(台座を入れて87メートル)

8,000  
トン以上

剣も含めた像の高さは85メートルもし(台座を入れて87メートル)、重さは8000トン以上である。「母なる母国」の像は記念館全体と同様に鉄筋コンクリートから作られている。毎年5月9日に祝われる「勝利の日」には数先任に市民がここへやってくる。スターリングラードを死守した戦士を記念して、丘の上で広がっている夜空に花火があげられる。



## 歴史の都市、ボルゴグラード

### ツァリツィーンスターリングラードーボルゴグラード

ボルゴグラード市は1589年グリゴリー・ザセーキンという将軍によりロシア南部の境を遊牧民から防衛する要塞としてつくられた。町の原名、ツァリツィーンはチュルク語系である。サリースーというのは「黄色い、つまり美しい川」を意味して、サリーチンというのは「黄色い、つまり美しい砂(島)」を指しているようである。19世紀に鉄道が開通したツァリツィーンはロシアにおける重要な交通中心地となった。1925年にスターリングラードへ、1961年にはボルゴグラードへと改名された。1942ー1943年にスターリングラードの戦いでほとんど破滅したにもかかわらず、復興された。今日のボルゴグラードは工業、教育科学、イノベーションが盛んな地域中心をなす都市であると同時に、歴史の雰囲気をもたよわせるユニークな名所も豊かである。

### 「旧サレプタ」博物館

ボルゴグラード南部にある興味深い歴史と文化の名所。サレプタという村は1765年にヨーロッパから移住してきたヘルンフト兄弟によりつくられた。その中にはドイツ人、チェコ人、スイス人、オランダ人などがいた。キリスト教の布教とともに彼らは農業にも携わって、科学や工業の発展の上でも大きな役割を果たした。今日も作られているサレプタのマスタードが特に有名になっている。現在まで保存されてきた歴史的な建物は全部で27軒で、その一部は入館可能。そこでは復興された当時の民家内装や村民の日用品、サレプタの歴史と伝統工芸を語る展示品が見物できる。

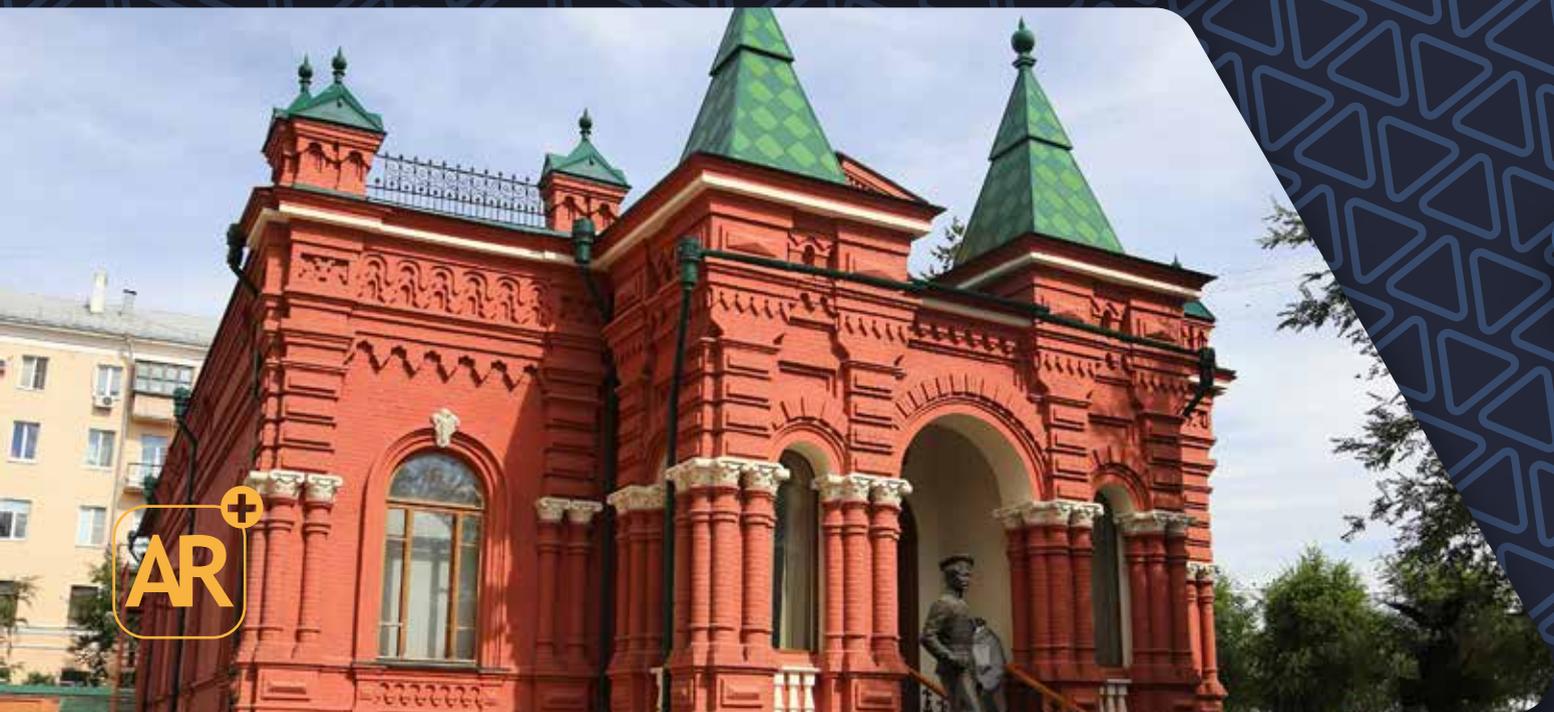




## 歴史の都市、ボルゴグラード

### 「私の歴史、ロシア」博物館

このユニークなインタラクティブ博物館はロシアとボルゴグラード州の歴史を紹介している。普段の博物館ならではの展示品が一品もないホールにはマルチメディア展示品ばかり並んでいる。ホログラムや3D復興などを通して、歴史における合戦や歴史的な建物ばかりか、都市全体が再生してくる。インタラクティブ台の上で手ぶり一つすれば、ロシアやソ連歴史の様々な時代に時間旅行をして、その当時の街角に止まって、ときの家や自動車などのモノが見られるようになっている。博物館の周囲は家族そろえて出かける娯楽ゾーンになって、遊び場、芝生とベンチ、自転車とスケートボード用の小道、運動場などが設けてある。博物館はアストラハンスキー橋のそば、元ツァリーツァ川の浸水区域に位置している。



### ボルゴグラード市立歴史博物館

鉄道駅の向かい、プリボクザーリナヤ(駅の)広場には1917-1920年にわたって続いた国内線の出来事を語るボルゴグラード市立歴史博物館が建っている。この中には歴史的資料や武器が見物できるユニークなコレクションが収集してある。博物館の建物はもと商人の別荘で、19世紀築の豪華な建物である。

## 英雄の都市、ボルゴグラード

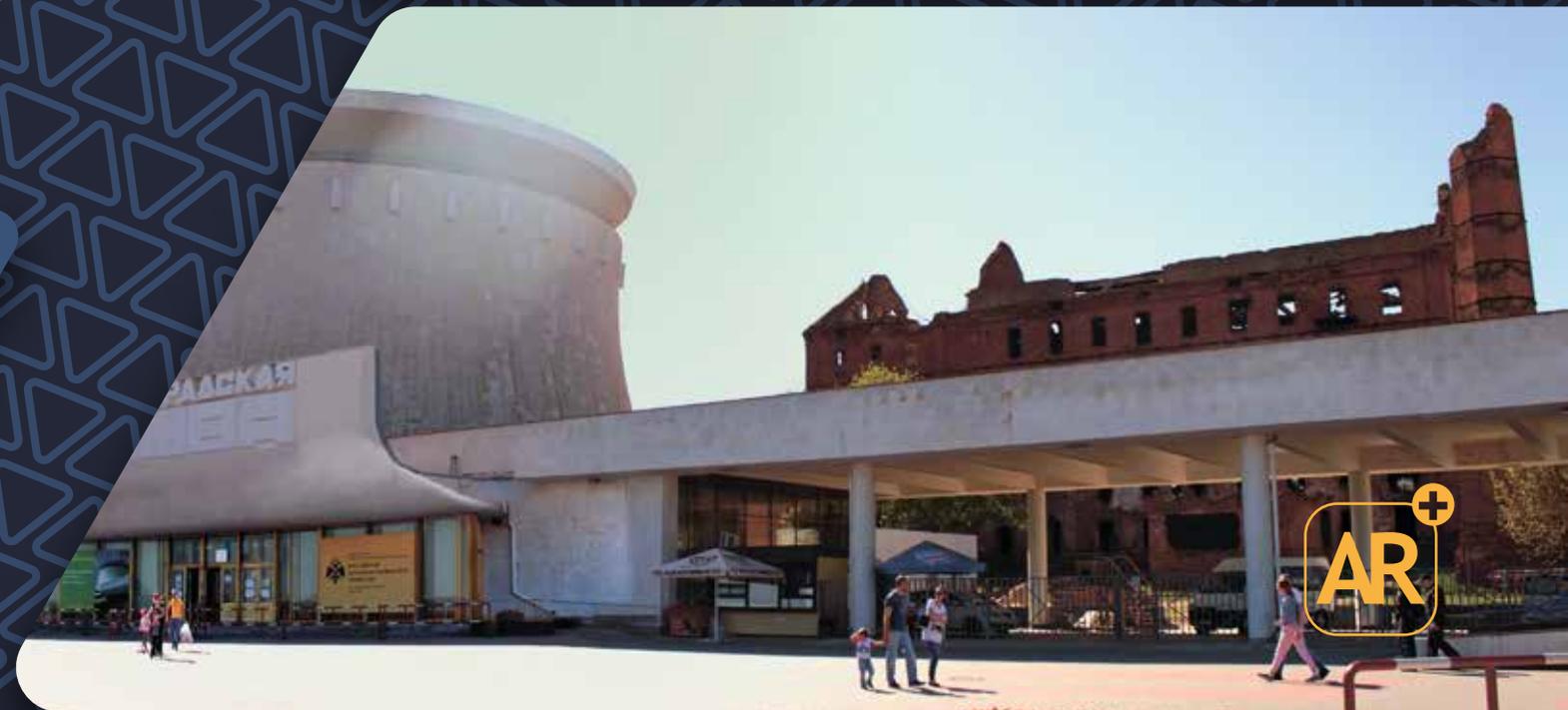
### 「英雄の木並」という徒歩通り

アレーヤ・ゲローエフ（英雄達の木並）とはスターリングラードの戦いに参加した人々と「ソ連の英雄」という章を授与された市民たちの想いを保存する、町の中心に位置している記念通りである。木並の近くにある公園にはスターリングラードとツァーリーツィンを守護して戦った英雄を記念して御影石オベリスクは創設されて、その前にはいつも「永遠の炎」が燃えている。豊かな緑、数が多い喫茶店と店、印象に残る夜景は、デート、散歩や休憩を望んでいる市民を木並に引き寄せるに魅力になっている。



### 「スターリングラードの戦い」パノラマ

ボルガ川の岸にあるパノラマ館は第二次世界大戦の転機となった出来事、すなわちスターリングラードの戦いの歴史を語る。このホールにはソ連の兵士とドイツの軍人の写真や書類、分捕り品や所有品（手紙、葉書、日用品）が展示されている。博物館の見どころはスターリングラードの戦いのシーンを描いているパノラマである。これはロシアにおける最大の絵画の一つである。博物館のとなりには戦時のスターリングラードを思わせる、破壊されたゲルハルト製粉工場の跡がそびえている。



スポーツの都市、ボルゴグラード

ボルゴグラード・アリーナ

2018年のサッカー・ワールド・カップを迎えて、ボルガ川の岸に、ママエフの丘と中央公園の近くに4500人収容の現代的なスタジアムが建てられている。エレガントで、軽く、広々としたスタジアムの表は逆さになった冠を思わせる。客席からの眺めもすばらしく、一方は広がるボルガ川の風景で、他方は力強い「母国」の像が見られる。

45000  
座席

全面積

123971 平方メートル

このスタジアムはボルゴグラード市のサッカー・クラブのホーム・スタジアムになっており、あらゆる大衆行事を実施できる施設も備えている。



写真 [www.stroytransgaz.ru](http://www.stroytransgaz.ru)

## 文化の都市、ボルゴグラード

### 中央コンサートホール

ボルゴグラード市立音楽協会の中央コンサートホールは中央川岸通りの「船の駅」の建物にある。1025人収容の広いホールはポップ音楽団から、交響曲楽団と合唱団にかけてのコンサートやオルガンと室内音楽の夜が行われる。音楽堂の室内にはチェコの「リーゲル・クロス」社により作製された、音響が優れている、ロシア最大のオルガンが設置してある。川の近くに建っているホールでオルガンを保全できるように建物の土台に様々な工夫してきたのも特徴である。

### 新実験劇場 (NET劇場)

ボルゴグラードのNET劇場はロシア現代的な劇場の生活には注目すべきな現象である。モダンで、普段と違う芝居へのアプローチのおかげでNET劇場は個性が豊かな劇場として有名で、プロ俳優の尊敬的でありながら、数多くの観客にも不動人気を持っている。観客を引き寄せるのは才能が豊富な劇団だけでなく、豪華な建築と内装でもある。劇場が位置している建物は「戦士した戦士の広場」、町の中心にある古典主義建築の傑作である。





## 文化の都市、ボルゴグラード

### ボルゴグラード市立音楽劇場

ボルゴグラード市立音楽劇場は中央川岸通りに建っている。沿ボルガ地方の最古の劇場は長年に渡ってオペレッタとミュージカルに先行している劇団のトップ・ファイブに入っていたのである。劇場の印象的な生涯はボルゴグラード市とロシアの光栄なる歴史に密接に結んでいる。音楽劇場はジャンルが豊かなレパートリーを提供しており、オペレッタばかりでなく、ドラマ、ミュージカル、オペラ、バレエやコンサートも上演している。



### 市立コサック音楽ドラマ劇場

このユニークな劇場は地域の文化習慣と沿ドン地方のコサックの習慣を重ね、コサックの話しぶりの美と好音調を見せ、コサック文化の独自性を紹介している。上演される劇にはコサックの多声民謡、現代的な劇作法とオーセンティックな楽器の音が調子よく重なり合っている。劇場で上演されるコサック文化の作品も古典劇も現代のメロドラマ、悲劇と童話も大ヒットする。劇場が位置している建物は浮彫装飾が目目をひく19世紀の赤レンガ造りである。

## ボルゴグラードの中心

### 戦死した戦士の広場

プロシャッチ・パーフシフ・ボイツォーフ(戦死した戦士の広場)はボルゴグラード市の中心地で、様々な町の行事、市民の祭り、市場、パレードの会場である。広場の建築はネオ古典主義の代表的な作品が揃っており、よく調和している。観光客の目を引くのはNET劇場の豪華な建物である。その前にはロシアな偉大な将軍、アレクサンドル・ネフスキーの像が建っている。なお、同じ広場には「零キロメートル点」というボルゴグラード州の諸道路がスタート点としているマークもある。その真ん中にたって、願い事をして、振り返ってコインを投げれば、願い事がきっと叶うと信じている人が多いようである。



### 中央鉄道駅

中央鉄道駅はボルゴグラードを代表するの名所の一つである。最初の鉄道駅はレンガ造りで、鉄道が設立したばかりの1871年に建てられた。今日の建物は1954年に建築され、表面は御影石を、内面は白い大理石を張り、天井には壁画が描いてある。優れた建築とオリジナルな内装は駅の建物を建築の遺産に登録した理由になった。駅前の広場にある「子供の輪踊り」噴水のレプリカはスターリングラードの恐ろしい激戦で破壊された噴水の記念碑になっている。



教育の都市、ボルゴグラード

ボルゴグラード大学

ボルゴグラード市が「学生の町」と呼ばれるのは無理ではない。市が20校以上の大学を数え、その一校はロシア南部の教育科学中心地として有名なボルゴグラード大学である。この大学はロシア内外でも教育水準の高さ、豊富な科学ポテンシャル、重要な社会文化事業がある大学として知られている。大学が200以上の教育課程を提供しており、その15%は州において唯一の課程で、20%はロシア連邦の科学技術の先端分野に相当している。

1  
といった国際ラ  
ンキングでは州  
において1位

▲ QS BRICS, QS EECA,  
QS Stars, RankPro

200

以上の教育課程

AR

「イノベーション促進中心地としての大学」プロジェクトの参加が機関としてボルゴグラード大学は州のイノベーション、技術と社会の発展における課題を解決しようとしている。大学のミッションは州の経済と社会が必要とする分野のために人材を育成し、その発展のために科学技術を開発することである。

## 5つ海の港、ボルゴグラード

### ボルガ・ドン運河

レーニン記念ボルガ・ドン運河は市の南部に位置している建築の面で優れている施設である。ボルガとドンというロシア最大の川を結び、白海、バルト海カスピ海、アゾフ海と黒海を統一させる。ボルガ・ドン運河の総合長さは101キロメートルである。ボルガ川からドン川へまたは反対側に向かう船は13もの水門を通らなければならない。所要時間は10〜12時間ほどである。最初の水門は市内にあり、建築の面でも、技術の面でも興味深い建物である。水門の入り口に立派なアーチが飾っている。



### 中央川岸通り

中央川岸通りはボルゴグラードの最も美しい公園の一つである。限師通りの上テラスとしたテラスは花園が飾って、豪華なボルガ川の眺めが広がる御影石の階段が架けてある。下テラスにある「船の駅」の近くには船乗り場が設けてある。川岸通りでは遊覧船に乗ったり、こじんまりとした喫茶店に入ったり、影が多い木並を散歩したりできる。町の行事が行われる川岸通りはボルゴグラードの最も賑やかなところであろう。





© Муниципальное предприятие «Управление курганом» 2019 г. 2020

Загрузите в  
App Store



Доступно в  
Google Play



Мамаев курган  
Mamaev Hill  
Mamajew Hügel



Загрузите в  
App Store



Доступно в  
Google Play



Сайт: [www.alt-sarepta.ru](http://www.alt-sarepta.ru)  
Скачать приложение: <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.alt.sarepta>

Музей-заповедник «Старая Сарепта»  
Museum-reserve «Old Sarepta»  
Freilichtmuseum Alt-Sarepta



Загрузите в  
App Store



Доступно в  
Google Play



Сайт: [rosobslit.ru](http://rosobslit.ru) | Уведомление УИ № 2019/2020



Центральная набережная  
Volga Central Embankment  
Zentrale Uferpromenade



Федеральное государственное учреждение «Университет 2019»

Загрузите в  
App Store



Доступно в  
Google Play



Стадион «Волгоград Арена»  
Stadium «Volgograd Arena»  
Stadion «Wolgograd Arena»



Загрузите в  
App Store



Доступно в  
Google Play



© Российская государственная академия архитектуры и строительных искусств, 2019 г.



Музей-панорама «Сталинградская битва»  
Panorama-Museum «Stalingrad battle»  
Panorama-Museum «Stalingrader Schlacht»